

「ディープラーニングアルゴリズムを適用した 画像再構成法が画質へ与える影響に関する検討」 研究実施のお知らせ

1. 研究の対象となる方

2015 年 1 月から 2025 年 5 月に山梨大学医学部附属病院で MRI の検査を受けた方へ

2. 研究期間

研究機関の長の許可日 ～ 2030 年 3 月 31 日

3. 試料・情報の利用を開始する予定日

利用開始予定日：2025 年 10 月 1 日

4. 研究の目的

本研究はディープラーニングアルゴリズムを適用した結果、MRI 画像にどう影響が与えられるかを明らかにすることで、MRI の撮り方の最適化することを目指しています。本研究で最適化された撮り方を将来的に実臨床でも行うことで、高画質な MRI 画像の提供が可能となるとともに、検査時間の短縮やスループットの向上が期待されます。

5. 研究の方法

当院にて MRI 検査を行った際に撮像された MRI 画像の画質評価を行います。

6. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：匿名化を施した MRI の画像データ

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

【研究責任者】

山梨大学 放射線診断学講座 森阪 裕之

9. 試料・情報の管理について責任を有する者

山梨大学

10. 個人情報の取扱いについて

研究者等は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

11. 利益相反について

外部との経済的な利益関係等によって、公的研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、又は損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

この研究に使用される研究費はありません。この研究に関して開示すべき利益相反関係はありません。

12. お問い合わせ等について

本研究に関してご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望により、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書や関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、本研究に試料・情報が用いられることについてご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

＜照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先＞

山梨大学医学部放射線診断学講座 講師 森阪裕之

〒409-3898

山梨県中央市下河東 1110

山梨大学医学部 放射線診断学講座

Tel：055-273-1111